

## 令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業実施状況及び効果検証

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	事業費		事業の成果・効果
							総事業費(実績額)【千円】	臨時交付金充当経費【千円】	
							229,124	205,596	
1	単	総合政策課	テレワークICT化推進事業	①コロナ禍を踏まえ、全職員がテレワークが可能となるようノート型端末の導入を実施する。 ②端末導入経費(備品、業務委託) ③PC×67台=8,418千円、PC×20台=3,083千円、業務委託料:8,026千円 ④庁内ネットワーク	R3.9	R4.3	19,527	19,500	全職員の端末がノート型パソコンとなったため、テレワークができる環境が整った。
2	単	総合政策課	庁内ネットワーク無線LAN拡張整備事業	①コロナ禍を踏まえ更なる三密対策を講じるため、庁内ネットワークの無線LANを拡張し出先機関においても無線LAN化することにより、サテライトオフィス機能を有し、住民参加の講座がオンラインで開講可能となり、住民サービスの向上へ繋げる。 ②庁内ネットワーク無線LAN拡張の構築費用 ③無線LAN機器一式:1,208千円 業務委託料:4,214千円 ④庁内ネットワーク(烏山庁舎:第3会議室、市民室、秘書室 南那須庁舎:小会議室、1Fフロア、議場、第1・2委員会室、保健福祉センター:小会議室 烏山公民館:104号室、研修室)	R3.7	R4.3	5,422	5,400	無線LANを利用できる場所を拡張し、各会議室等をサテライトオフィスとして利用できるようになり、業務継続の取組みができるようになった。
3	単	総合政策課	庁内ネットワーク整備事業	①コロナ禍を踏まえ、職員の庁舎間移動を無くすため、庁内ネットワーク内に庁内用Web会議ツールを導入し、対面による会議、打合せ等のオンライン化を実施する。 ②庁内グループウェア構築費用 ③庁内グループウェア構築業務委託費:4,786千円、消耗品費2,885千円、備品購入費:464千円 ④庁内ネットワーク	R3.10	R4.3	8,135	8,100	庁内Web会議を導入し、会議や打合せがオンラインで可能になった。これにより、対面による接触機会の減少に繋がった。
4	単	総合政策課 総務課	広報活動推進事業	①広報紙やお知らせ版で情報を得る機会の少ない市民、デジタル情報を得る機会のない市民及び公共交通未整備地区の市民に対し、感染症に関する様々な支援策やワクチン接種に関する情報を速やかに提供するため、広報車を活用して広報する。また、緊急性の高い情報について、お知らせ版臨時号を作成し速やかに配布を行う。 ②広報車両購入費用、お知らせ版臨時号発行費用 ③備品購入費:広報車4台 7,265千円、製本印刷費44千円、手数料125千円 ④住民・事業者全体	R3.5	R3.11	7,434	7,430	感染症やワクチン接種に関する情報を広く啓発・周知することが可能となった。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
5	単	まちづくり課	ごみ減量化推進事業	<p>①新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う、外出自粛等により増加する家庭ごみを減らすため、ごみ分別冊子を全戸に配布し、ごみの分別排出・減量化を図る。また、感染症の感染者等の使用済みマスク等の捨て方を周知し、ごみの安全な収集・処理を図る。</p> <p>②ごみ分別冊子の作成</p> <p>③業務委託料 801千円(@56円×13,000冊×1.1=800,800円)</p> <p>④市内世帯</p>	R3.8	R4.1	801	800	新型コロナウイルス感染症での感染者等の使用済みマスク等の捨て方を周知したことにより、安全な収集・処理を実施することができた。また、ごみの分別、減量に繋がった。
6	単	総務課	災害対策事業	<p>①災害発生時において開設する避難所において、新型コロナウイルスの感染防止を図る。</p> <p>②災害発生時において開設する避難所設置備品及び備蓄用品</p> <p>③フォームマット 6,240円×140枚×1.1=960,960円</p> <p>自動ラップ式トイレ 160,000円×12台×1.1=2,112,000円</p> <p>自動ラップ式トイレ架台 37,000円×12台×1.1=488,400円</p> <p>自動ラップ式トイレ専用消耗品 5,200円×166個×1.1=949,520円</p> <p>ユニットイレ 14,200円×6台×1.1=93,720円</p> <p>ユニットイレ専用消耗品 11,600円×20個×1.1=255,200円</p> <p>ユニテントSS 14,200円×18個×1.1=281,160円</p> <p>二酸化炭素濃度計 23,000円×12個×1.1=303,600円</p> <p>④事前設置避難所(烏山地区4箇所、南那須地区2箇所)</p>	R3.7	R4.1	5,445	5,300	災害発生時において、避難所の感染対策を目的に避難所設置備品及び備蓄用品を備えることにより、新型コロナウイルス感染防止を図り、避難者の感染に関する不安解消に繋がった。
7	単	総務課	財産管理事業	<p>①那須烏山市行政の中枢である市庁舎及び市有施設での新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。</p> <p>②無人による来訪者の体温測定のための顔認証サーマルカメラの導入(※昨年購入した小型サーマルカメラは、各種行事の開催時や小中学校の部活動用に再配備する)、二酸化炭素濃度を計測し換気を促すためのCO2センサーの導入、既存会議室での三密を回避するため、既存会議室の机・椅子の増設、消耗品の購入</p> <p>③【消耗品費】コロナ対策用消耗品 消毒液、アクリルパーテーション等 合計2,001千円</p> <p>【庁用器具費】空気清浄機、AI顔認証サーマルカメラ、二酸化炭素濃度計(CO2センサー)、消毒液スタンド、サーキュレーター、換気扇、デスクパネル、会議室用机、椅子 合計5,722千円</p> <p>④-</p>	R3.4	R4.3	7,723	7,200	前年度に引き続き公有施設の感染対策として考え得る最大限の対策を講じた。その結果、換気対応など3密対策が浸透し、感染爆発(クラスター)を最小限に留めることが出来た。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
8	単	総務課	自治会支援事業	①市内自治会において、新型コロナウイルス対策を実施するための経費を支給する。 ②市内自治会に対し、1世帯あたり1千円を支給 ③交付金25千円×98自治会、1千円×7,367世帯 ④市内自治会	R3.4	R3.7	9,817	9,510	コロナ禍における自治会活動には、感染対策に有効な消毒用品等が必要となることから、自治会に対して交付金を交付することで、自治会が消毒用品等を購入する経費等の負担軽減に繋がるとともに、自治会員が安心して自治会活動を行うことができた。
9	単	総務課	新型コロナウイルス感染防止対策「回覧板」作成事業	①コロナ禍を踏まえたアルコール消毒にも対応できる耐水紙タイプの回覧板を作成し、これを配ることにより、各自治会の心配や不安を取り除く。 ②耐水紙タイプの回覧板の作成経費 ③454円(税込)×1,000部×1.1(98自治会内の全971班分を想定) ④市内自治会	R3.7	R3.8	499	490	市内の自治会において、アルコール消毒にも対応できる耐水紙タイプの回覧板を活用することで、自治会員が適宜、回覧板等を消毒することが可能となり、感染に対する不安解消に繋がった。
10	単	健康福祉課	敬老記念事業	①自治会における敬老会自粛のため、77歳以上の高齢者に対し、祝辞を送付し、敬老を祝う。 ②メッセージカード作成代、郵送料 ③印刷製本費 カード 4,400人×48円×1.1=232,320円 消耗品 ラベルシート 7,476円 郵送料 232,617円 ④77歳以上の高齢者	R3.6	R3.10	472	470	令和2年度とデザインを変更したメッセージカードを対象者宛送付したことにより、より好意的な感想が多かった。また、コロナ禍での集合形式での敬老会参加に対する対象者の不安感解消に繋がった。
11	単	健康福祉課	新型コロナウイルスワクチン接種タクシー券事業	①新型コロナウイルスワクチン接種会場までの移動手段の確保のためにタクシー券は配布する。 ②タクシー券利用に係る扶助費 ③扶助費 177,600円 ④高齢者及び障害者福祉タクシー利用券該当者	R3.4	R3.12	178	150	ワクチン接種のためのタクシー券利用は282人(往復利用の場合は2人と計上)、通院支援については8人が利用。新型コロナウイルスワクチン接種の機会提供につながった。
12	単	健康福祉課	高齢者インフルエンザ予防接種助成事業	①新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザとの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種の助成対象を拡充する。 ②業務委託料、負担金 ③インフルエンザ予防接種 20,501千円 委託料(管内) 20,426千円 補助金(管外) 75千円 ④65歳以上の市民	R3.4	R4.3	20,501	6,770	インフルエンザの罹患やまん延を防止し、新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐことで、医療の逼迫を回避することが出来た。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金	事業の成果・効果
								充当経費 【千円】	
14	単	商工観光課	山あげ会館着地型観光推進事業	①山あげ会館における入館者の新型コロナウイルス感染防止対策を講じるとともに、映像配信等システムの導入や市内観光施設の情報発信を行い、落ち込んだ入館者の増加とウィズコロナ、アフターコロナにおける着地型観光の推進を図る。 ②大型スクリーンプロジェクター及びエレベーターのリニューアル ③大型スクリーンプロジェクター修繕工事 1,288千円 エレベーター(抗菌操作盤、制御盤、減速機モーター等)修繕工事 6,600千円 ④対象者:施設入館者 対象施設:山あげ会館	R3.6	R3.9	7,888	7,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け落ち込んだ観光人口の回復に資するとともに、市内経済の活性化に繋げることができた。
15	単	商工観光課	公園等観光施設環境衛生推進事業	①ウィズコロナ、アフターコロナに対応した花立峠憩いの森公園、愛宕台緑地公園整備をを行いの利用者等の増加を促進する。 ②トイレの洋式化、既存トイレの撤去 ③公衆トイレ解体及び屋外トイレユニット新設(確認申請)工事請負費 愛宕台緑地公園 5,247千円、花立峠憩いの森公園 2,750千円 計 7,997千円 ④対象者:花立峠憩いの森公園、愛宕台緑地公園及び関東ふれあいの道利用者 対象施設:花立峠憩いの森公園、愛宕台緑地公園公衆トイレ	R4.1	R4.3	7,997	7,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け落ち込んだ観光人口の回復に資するとともに、市内経済の活性化に繋げることができた。
16	単	商工観光課	特定事業者一時支援金	①2021年1月に発令された緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業要請等の影響を受け、売上が減少した市内の事業者の事業継続を支援するため、国の一次支援金の対象とならない事業者に支援金を支給する。 ②交付金 ③支援金(交付金) 3,600千円 ・売上減少率20%~50% 法人 100千円×26事業者=2,600千円 ・ " " 個人 50千円×20事業者=1,000千円 ④時短営業要請等の影響を受けて、売上が20%~50%減少した市内中小・小規模事業者、個人事業主	R3.6	R3.8	3,600	3,600	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け売上の減少した市内事業者に支援金を支給することで、事業継続の後押しができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
18	単	商工観光課	飲食店等割引券発 行事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況の悪化している市内飲食店等に対し、鈍化した顧客の来店機会を創出するとともに、政府の掲げる「新しい生活様式」に適合した業態への転換を促すため、商工会が行う飲食店割引券発行事業に係る費用を支援することで、市内飲食店活性化に資する。 ②補助金 ③飲食店割引券200円×6,534枚=1,306千円、事務費分194千円 ④那須烏山商工会	R3.7	R4.1	1,500	1,500	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け来店客の減少した市内飲食店等の販売促進に資することができた。
19	単	商工観光課	新型コロナウイルス 感染症緊急対策資 金保証料補助金	①市内中小企業者の経営に対する支援を図る。 ②新型コロナウイルス感染症緊急対策資金信用保証料補助 ③新型コロナウイルス感染症緊急対策資金の融資を受けた中小企業者に信用保証料を補助する 一式 618千円(補助率10/10) ④中小企業・個人事業主等	R3.7	R4.3	618	537	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け業績が悪化している事業者向けの市制度融資の保証料を補助することにより、資金繰りを安定させ、事業継続を後押しすることができた。
23	単	学校教育課	学校給食費保護者 負担軽減交付金	①新型コロナウイルス感染症により経済的影響を考慮し那須烏山市立小中学校に在籍している保護者の経済的負担の軽減を図るため、給食費の減額を実施する。加えて、感染症拡大による学校行事中止に伴い、月当たりの通常授業日が増加した分の食材費の助成を行う。 ②市学校給食会への交付金。 ③7か月間(9月～令和4年3月)を期間とし【給食費@2千円/月×(7か月)×1,600人=22,400千円】の減額。 @300円/月×1,600人×(7か月)=3,360千円(食材費) ④那須烏山市立小中学校に在籍している児童(5校)/1,030人及び生徒(2校)/570人の保護者等	R3.6	R4.3	25,760	25,760	給食費の軽減と新型コロナウイルス感染症拡大により通常授業日が増加した食材分を助成することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
24	単	学校教育課	授業用大型ディスプレイ機器購入事業	①学習用端末を活用してデジタル教材を児童生徒に提示するため、大型ディスプレイを導入する。また、休校等で遠隔授業が実施された際にも活用する。 ②ディスプレイ、可動式スタンド及びHDMIケーブルの購入費用 ③ディスプレイ22セット 2,612千円 ワイヤレスディスプレイアダプタ17本 97千円 合計2,709千円 ④-	R3.7	R4.2	2,709	2,600	支援学校数:小学校5校、中学校2校 大型ディスプレイ機器を導入したことにより、デジタル教科書の活用や、休校時の遠隔授業が実施できた。
25	単	学校教育課	学習用端末充電用アダプタ購入事業	①児童生徒が端末を自宅に持ち帰る時の充電用アダプタを購入する。 ②充電用アダプタの購入費用 ③2,000本×1,550円×1.1=3,410千円 ④-	R4.1	R4.2	3,410	3,251	支援学校数:小学校5校、中学校2校 端末充電用アダプタを購入したことにより、1人1台端末を家庭に持ち帰りしたときの充電を各家庭でできるようになった。
27	単	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(烏山図書館施設整備事業)	①図書館学習室では読書や探究学習など学生の長時間の利用が多いが、空調機器の老朽化に伴い、適温を保てず十分な感染症対策のため換気ができない恐れがある。空調を改修し、室温を保ちつつ換気を行える環境整備を行う。 ②烏山図書館の空調改修費用 ③改修工事費一式 1,670,000円×1.1=1,837,000円 ④烏山図書館	R3.6	R3.7	1,837	1,837	図書館:1館 老朽化した図書館学習室の空調機を改修し、感染症対策のための環境整備を行ったことで、学習室利用者が安心して長時間の学習や読書を行うことができた。
28	単	生涯学習課	図書館パワーアップ事業(南那須図書館運営費、烏山図書館運営費)	①図書館における感染防止対策を充実させるための環境整備を行う。 ②図書館環境整備用消耗品費及び備品購入費(貸出カウンター用の高さ調整可能なクリアパネル、空気清浄機)、 ③クリアパネル(南) 26,800円×7台=187,600円 加湿空気清浄機(烏) 40,117円×4台=160,468円 ④南那須図書館、烏山図書館	R3.7	R3.8	348	340	図書館:2館 図書館での感染防止対策のため必要な消耗品や備品を購入したことにより、館内での対面サービスや読書活動の充実に繋がった。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
29	単	健康福祉課	新型コロナウイルスワクチン接種推進事業	①ワクチン接種に協力する医療機関等に協力金を支払う。 ②交付金 ③交付基準(令和3年7月実績による) 集団接種へ協力医療機関等 看護師のみ 月5日以下 100千円、月6日以上 200千円 医師のみ 月5日以下 200千円、月6日以上 300千円 医師及び看護師 月5日以下 300千円、月6日以上 500千円 個別接種での協力医療機関 一律 300千円 週2回以上定期的に実施する場合200千円の加算 集団接種: 500千円×3医療機関、300千円×6医療機関、200千円×1 医療機関、100千円×2訪問看護施設 合計3,700千円 個別接種: 500千円×1医療機関、300千円×3医療機関 合計1,400千 円 ④集団接種、個別接種に協力した医療機関等	R3.11	R3.12	5,100	5,100	新型コロナウイルスワクチン接種体制の構築に寄与し、市民へのワクチン接種機会の提供と接種率向上につながった。
30	単	こども課	PCR検査等事業(予備費対応分)	①市内で発生したクラスター施設の濃厚接触者以外に対し、感染拡大防止及び施設再開のためにPCR検査等を実施する。 ②PCR検査等の委託料 ③PCR検査料 14,970円×149人 =2,231千円 ④市有施設従事者、利用者等	R3.7	R4.3	2,231	2,230	無症状の陽性者を特定することで、その後の感染拡大を防ぐことができ、さらに、保護者や施設従事者の不安を解消することができた。
32	単	商工観光課	那須烏山市版事業継続支援金	①2021年8月から9月までの間に那須烏山市を含む区域で実施される緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う飲食店の時短営業又は不要不急の外出や移動の自粛の影響等により経営状況が悪化した市内の中小・小規模事業者、個人事業者等の事業継続を支援する。 ②交付金 ③応援金(交付金) 10,650千円 ・法人 100千円×60事業者=6,000千円 ・個人 50千円×93事業者=4,650千円 ④時短営業要請等の影響を受けて、売上が20%以上減少した市内中小・小規模事業者、個人事業主(拡大版にあつては、かつ、コロナウイルス感染症の影響を受けて売上が20%以上減少した市内中小・小規模事業者、個人事業主で、かつ、商工会に加入している者)	R3.12	R4.3	10,650	10,650	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け売上の減少した市内事業者に支援金を支給することで、事業継続の後押しができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
35	単	学校教育課	小中学校の修学旅行に係る新型コロナウイルスによる追加経費等補助金	①新型コロナウイルスの感染拡大により、中止又は延期したことによるキャンセル料等について、保護者の経済的負担の軽減を図る。 ②延期に伴う宿泊費等の追加料金。 ③実施日、行先変更による取消料及び宿泊代追加料金 南那須中:取消料10,588円×83名=878,804円、 宿泊費追加440円×75名=33,000円 烏山中 :取消料10,186円×138名=1,405,668円 合計2,317,472円 ④小学6年生及び中学3年生の保護者	R3.12	R4.3	2,317	2,300	支援学校数:中学校2校 新型コロナウイルスの感染拡大により、修学旅行の行先や日程の変更があり、企画料の取消料が発生したが、その費用について補助することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。
36	単	こども課	子育て世帯臨時特別給付金に係る特例給付対象世帯等への給付事業	①新型コロナウイルス感染症の経済的影響は全ての子育て世帯に出ていることを鑑み、所得制限により子育て世帯臨時給付金に該当しない世帯について市独自の給付金を給付する。また、離婚等により元配偶者から給付金を受け取れない家庭への対策を講ずる。 ②補助金 ③児童1人あたり100,000円×169人=16,900,000円 ④対象児童数の内訳 総数169人	R4.2	R4.3	16,900	16,900	左記④の児童 国の子育て世帯臨時特別給付金を受給できない“児童手当制度における特例給付受給世帯等”の児童に対し、同額給付を行うことで、本市児童の公平性を確保でき、広く子育て世帯への経済的支援につながった。